

## 社会科

### (1)教育目標

ヒューマンイズムの尊重の精神に基づいて、国際的視野に立って、現代の社会と人間についての理解を深めさせ、現代社会の諸問題について市民的に考え公正に判断するとともに自ら人間としての在り方生き方について考える力の基礎を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。

### (2)教科構造 中高一貫 1-2-2-1制

A 我校の1-2-2-1制の考え方を要約すると

- (a) 中学1年 学ぶにことなじむ
- (b) 中学2年・3年 広く学ぶ
- (c) 高校1年・2年 深く学ぶ
- (d) 高校3年 大学につながる自立した学び

B 1-2-2-1制を社会科で展開すると

- (a) 中学1年  
社会科入門 学ぶ楽しさを知る
- (b) 中学2年・3年  
広く学ぶ 国民的教養の学習
- (c) 高校1年・2年  
深く学ぶ 選択科目についてその領域の基礎を系統的に
- (d) 高校3年  
個としての大学につながる学び

C 本校における学習指導要領に即した教科・科目の構成(週あたり時間数)

- (a) 中学1年  
地理(3)
- (b) 中学2年・3年  
歴史(3) 公民(3)
- (c) 高校1年・2年  
世界史(2) 現代社会(2) 選択(日本史・地理 2)
- (d) 高校3年  
選択(日・世・地・倫政 4)  
選択(日・世・地・現 2)

D 1-2-2-1制にむけた提案

- (a) 中学1年  
新科目「ソーシャルライフ」と連携して学ぶことなじみ  
学ぶ楽しさを知るオリエンテーションを実施
- (b) 中学2年・3年  
新科目「選択プロジェクト・社会科」幅広く展開

歴史 公民 国民的教養の学習

- (c) 高校1年・2年  
各科目でその領域の基礎を系統的に学習  
世界史をTTの現代史学習とし高校での展開の核とする  
外部講師も招く社会科学紹介の新選択科目を設置
- (d) 高校3年  
各科目でその領域の基礎を系統的に学習  
社会科学の初歩を学ぶ新選択科目を設置

### (3)大学との連携

- (a) 中学2年・3年  
新科目「選択プロジェクト・社会科」  
今年度は名古屋大学法学部の協力をいただき法学入門的授業を展開
  - ・大学院生の常時派遣
  - ・六法等教材の供給
  - ・教育内容への助言
  - ・裁判傍聴、裁判所見学、司法関係者訪問の斡旋
  - ・法学部主催の市民講座への招待
  - ・法学部でのインターネット利用法の紹介
  - ・法律の初歩講座
  - ・法学部図書館利用などが実施した具体的内容である。

- (b) 地理分野でのコンピュータ利用の新しい展開  
名古屋大学文学部地理研究室との連携(企画進行中)

- (c) 大学 教科教育法の中・高校舎における講義実施

中学社会科教科教育法、高校地理歴史科教育法、同公民科教育法は本校教諭が担当しているが、大学の講義室だけでなく、本校の設備、教材を使っても実施している。

(文責：川田基生)